

サステナビリティ・リンク・ボンドへの投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和5年11月29日（水）に「京阪神ビルディング株式会社第14回無担保社債（社債間限定同順位特約付、サステナビリティ・リンク・ボンド）」（以下、「本社債」）に投資したことをお知らせいたします。

1. サステナビリティ・リンク・ボンドとは

あらかじめ定められたサステナビリティ目標を達成するか否かによって条件が変化する債券のことです。

2. 本社債について

当社は、ESGを意識したサステナブル経営推進のため、長期経営計画を策定し、本計画期間における経営の重点課題として、2項目を掲げています。その「気候変動に対するレジリエンス強化」「人的資本の向上・ダイバーシティ&インクルージョン」の2つ全ての重点課題への取組が反映される Sustainability Performance Targets (SPTs) を設定したのが、このサステナビリティ・リンク・ボンドです。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

本社債への投資で、脱炭素社会の実現等につながることを期待し、投資いたしました。

今後もこうした取組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘柄	京阪神ビルディング株式会社第14回無担保社債（社債間限定同順位特約付、サステナビリティ・リンク・ボンド）
発行額	50億円
発行日	令和5年11月29日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 広報CSR室 TEL 06-6267-2865